

## 1. 短期予測<sup>(p. 1)</sup>

- ①[ドル復権へ]
- ②[人民元切り上げのタイミング]
- ③[ロンドン・テロの教訓]
- ④[第3次オイル・ショック：1バレル＝100ドルへ]
- ⑤[ブッシュ5月7日リガ演説の衝撃]
- ⑥[EUドミノ的崩壊の可能性も]

## 2. 展望①ドル復権の方向確実に<sup>(p. 7)</sup>

ドル高の傾向が明確になって来た。第一の理由は、財政赤字削減の傾向が見えて来た事である。特に、財政赤字の対GDP比はブッシュ政権の予想を上回って減少する勢いを見せている。1ドル＝115円前後の円安ドル高が、今年後半に実現されるだろう。(続く・・・)

## 3. 展望②中央アジアで浮上してきた

### 露中 vs 米国の対立軸<sup>(p. 12)</sup>

世界唯一の超大国・米国は、国際情勢の現状(＝問題となる対立軸の所在)をどう認識し、今後、世界をどの方向へ導いて行こうとしているのか？その認識を共有するか否かは別にして、各国の対外戦略立案者達は米国の国際情勢認識のあり方とそこでの自国の位置づけに最大限の注意を払っている。彼らとしても、それを前提として、可能な限り自国に有利な状況を生み出すべく、その対外戦略を構築していく必要があるからだ。(続く・・・)